

畑井新喜司君ノ白鼠ニ關スル研究ニ對スル授賞審査要旨

畑井君ハ始メ神經細胞ニ付キ研究シテ數種ノ論文ヲ發表セラレタガ其ノ材料トシテ專ラ白鼠ヲ使用セ
ルヨリ、自ラ此ノ動物ニ關スル興味ヲ生ジ、將來研究ノ參考上白鼠ソノモノニ付キ根本的研究ヲ企圖
シ約二十年ニ亘リテ之ヲ繼續セラレ、其ノ成績ハ約四十種ノ論文トシテ

Journal of Comparative Neurology

Anatomical Record

American Journal of Anatomy

American Journal of Physiology

Biological Bulletin

Journal of Experimental Zoology

其ノ他ノ學術雜誌上ニ於テ發表セラレテアル。

畑井君ガ神經細胞研究ニ白鼠ヲ使用セラレタ時代ニ於テハ、未ダ白鼠ガ如何ナル鼠ノ變種デアアルカモ
明白デナク、一般ニ *Mus rattus* ノ變種デアアルコトガ信ゼラレテ居ツタ。之ハ從來 *Mus rattus* ニ白雜
種ノアルコトガ常ニ記載サレテ居ツタカラデアラウト思ハレル。然レドモ研究中種々不審ノ點ガ起
ツタノデ、先ヅ第一着ニ此ノ白鼠ハ何種ノ變種ナルカノ研究ヲ開始セラレタ。研究ノ結果ハ意外ニモ
Mus rattus ノ白雜種デハナクシテ *Mus Norvegicus* ト稱スル種類ノ白變種ナルコトヲ發見セラレタ。

其ノ後幾多ノ研究者ニヨツテ *Mus rattus* ノ白變種ハ現時恐ラク滅クシテ *Mus Norvegicus* ノ白變種ノミガ繁盛シテ居ルコトヲ證據立テラレタノデ、今日一般ニ用ヒラレル白鼠ハ、*Mus Norvegicus Var. albinos*, *Hawai* デアルト決定セラレレルニ至ツタ。

斯ク白鼠ノ動物學上ノ位置ハ決定シタニ依テ、之ヨリ白鼠ノ發育ヲ研究セラレタ。コノ研究モ最初多クハ神經系統ニ關シタモノデアツタガ、尙ホ進ンデ神經系統以外凡テノ臟器ニ及ボシ、白鼠ノ生後ヨリ老イ死スル迄ノ間ノ一切ノ内臟ノ發育關係ヲ調査シ、最後ニ一定ノ食餌方法及取取方法ニ依レバ、年齢、體重、體長、内臟諸器ノ發育ハ驚ク程、精確ナル一定セル關係アル事ヲ知り、是等ノ相互ノ關係ヲ明カニスルタメニ々數學方程式ニ依リテ説明セラレタ。尙ホ此ノ研究ヲ完成スルタメニハ種々ナル營養實驗或ハ藥品ニ對スル作用或ハ生殖器官ヲ切除シタル後ノ發育變化或ハ人工的ニ過度ノ運動ヲ與ヘタル等種々ナル方面ヨリ研究セラレタ。

爾來白鼠ガ研究材料トシテ特ニ適當ナルコトハ諸學者ノ注意ヲ引キ米國諸大學及ビ研究所ハ勿論現今ニ至ツテハ歐羅巴ニ於テモ大ニ之ヲ用フル様ニナツタ。ソレハ此ノ白鼠ニ關スル解剖、生理ガ他ノ實驗動物トシテ普通用ヒラレル犬、兔、モルモット等ヨリモ數倍精細ニ明確ニ且ツ秩序的ニ調査サレテ居ルコトガ重ナル理由デアアル、而シテ其ノ功績ハ畑井君ノ師タル *Donaldson* 教授ガ與ツテアルト雖ドモ主トシテ畑井君ニ歸スベキデアアル。

要スルニ畑井君ノ白鼠ニ關スル研究ハ、之ヲ純學問上ヨリ見レバ白鼠ノ動物學上ノ位置ヲ確定シテカ

ラ、アラユル方面ヨリ研究シ、他動物ニ比類ナキ程度ニ白鼠ヲ生物學上闡明ナラシメタコトデアアル。
亦之ヲ應用ノ側カラ見レハ白鼠ガ研究材料トシテ廣ク學者間ニ用ヒラレル様ニナツタコトデアアル。